LED Rear Combination Light

LED リアコンビネーションライト No.KFA1 V4 630

取付・取扱説明書

AutoExe
A New Driving Sensation
株式会社オートエクゼ
〒135-0051 東京都江東区枝川 2-15-8
TEL 03-6458-7251 FAX 03-6458-7261

この度は、 オートエクゼ LED リアコンビネーションライトをお買い上げいただき、 誠にありがとうございます。
本書は、 当製品を車両に取り付ける前に行う作業、 取り付ける時の注意点が記載してあります。
作業を行う前に必ずご一読いただき、 本書に従って作業を進めていただくようお願いいたします。
また、 作業終了時には本書を必ずお客様にお渡しください。

適合車種

CX-5 (車台番号 KF5P-100001 ～ 499999 ／ KF2P-100001 ～ 499999 ／ KFEP-100001 ～ 499999)

安全上のご注意

ここに示した注意事項は、本製品を正しくお使いいただき、お客様の危害や損害を未然に防止するためのものです。また、注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を「警告」「注意」に区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。

⚠ 警告：誤った使用をしたとき、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

⚠ 注意：誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生する可能性が想定される内容。

⚠ 警告 漏電、火災など重大事故となる恐れがある事項です。ご使用前に必ずお読みください。

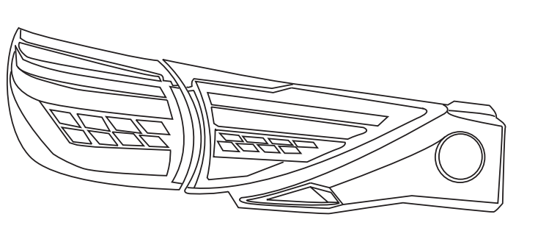
- ● コネクタ部分には、ほこり、水滴、塩分などを付着させないでください。ショートや火災の恐れがあります。
- ● 分解、修理、改造等は絶対にしないでください。火災、けが、故障の恐れがあります。
- ● 万一本製品から煙が出たり、異臭がするなどの異常に気付いた時は、直ちに安全な場所に車を止め、イグニッションスイッチ、灯火類をOFFにしてください。異常状態でのご使用は、感電や火災の恐れがあります。

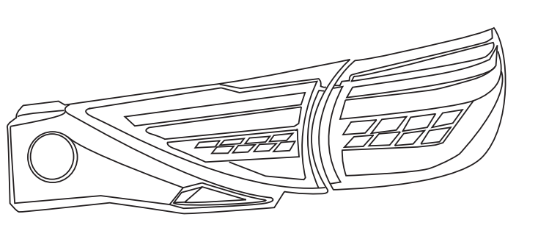
⚠ 注意 誤った使用をしたとき、人が傷害を負う可能性および物的損害のみが発生することが想定される内容。

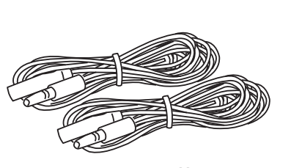
- ● 作業を行う際は、鋭利な部分でけがをしないよう、手袋などで身体を保護してください。
- ● 電源ハーネスを傷つけたり、破損したまま使用したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、挟み込んだりしないでください。漏電、火災の原因になります。
- ● 本製品を落としたり、強い衝撃を与えたりしないでください。破損や故障の原因になります。
- ● 高圧洗浄機など強い水勢による洗車をしないでください。破損や故障の原因となります。

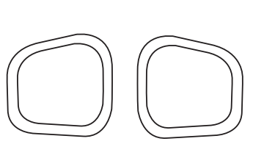
セット内容

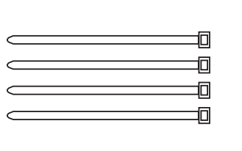
本製品は以下の部品で構成されています。セット内容をご確認ください。


LEDテールランプアセンブリ LH ×1


LEDテールランプアセンブリ RH ×1

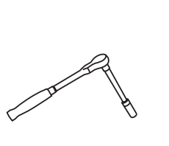

ハーネス[黄]
（ウインカー用）×2

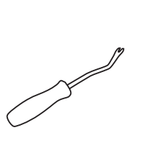

パッキン左右 × 各1

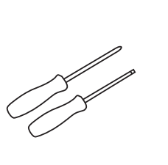

結束バンド

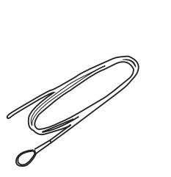
必要工具

製品の取り付けに必要な工具です。付属しておりませんので、ご用意ください。


ソケットレンチ10mm


クリップリムーバー等


プラス、マイナス
ドライバー


配線通し

取付方法

本製品の取り付けにあたっては、専門の知識、技術を必要とします。取り付け作業は専門業者様へご依頼頂くことをおすすめします。

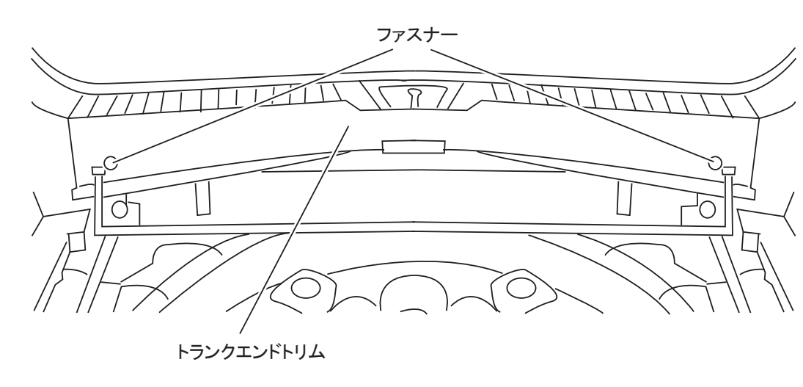
車両に傷がつかないように作業開始前に取り外すランプ外周及び傷が付くことが考えられる箇所には十分に養生を行なってください。

※取り付け作業前に車両に装備されている電装品が正常に作動しているか確認後、作業を開始してください。
※取り付け作業、使用上の誤り、不注意、過失による故障、損傷、水漏れは一切の責任を負いかねます。

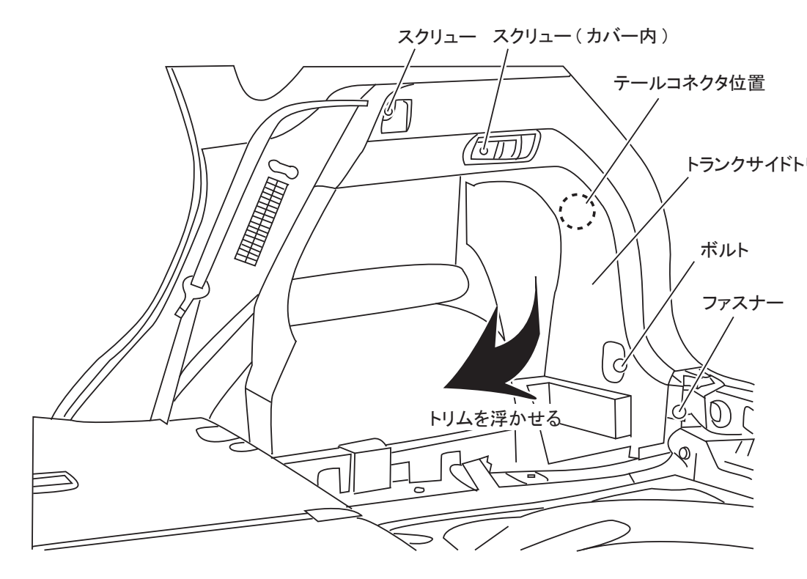
純正リアコンビネーションライト取り外し

※下記は運転席側の作業手順になります。助手席側も同様に作業を行ってください。
※取り付け、取り外し手順は概要になります。車両の整備解説書等を参考にして作業してください。

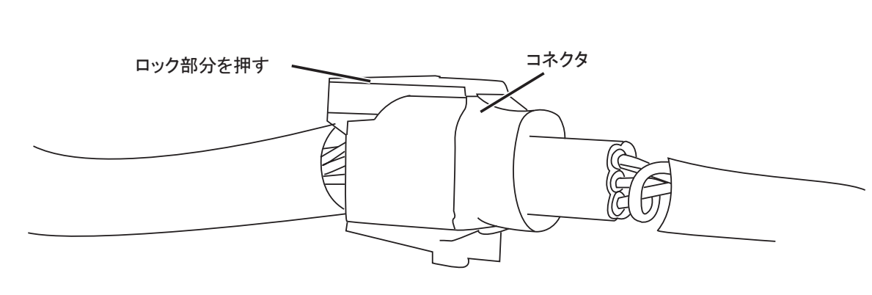
1. リアゲートを開け、図のトランクエンドトリムを固定しているファスナー2箇所取り外し、車両上方へ引いて取り外してください。


ファスナー
トランクエンドトリム

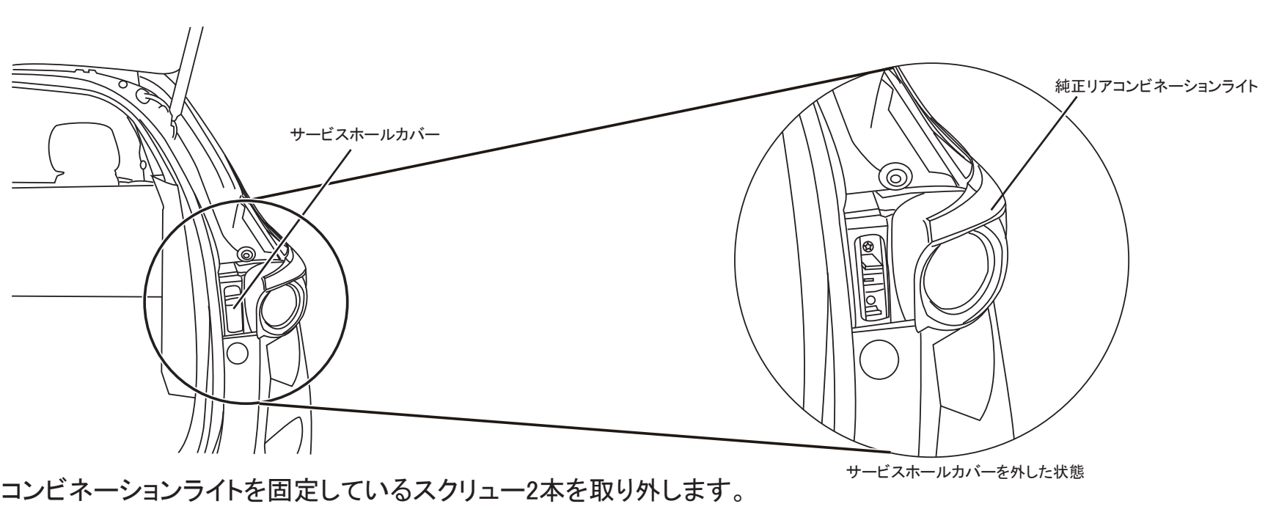
2. トランクサイドトリムを固定しているスクリュー2箇所、ボルト1箇所、ファスナー1箇所を取り外し、トリムを浮かせてください。
※作業時に折り目がつかない様に作業してください。


スクリュー
スクリュー（カバー内）
テールコネクタ位置
トランクサイドトリム
ボルト
ファスナー
トリムを浮かせる

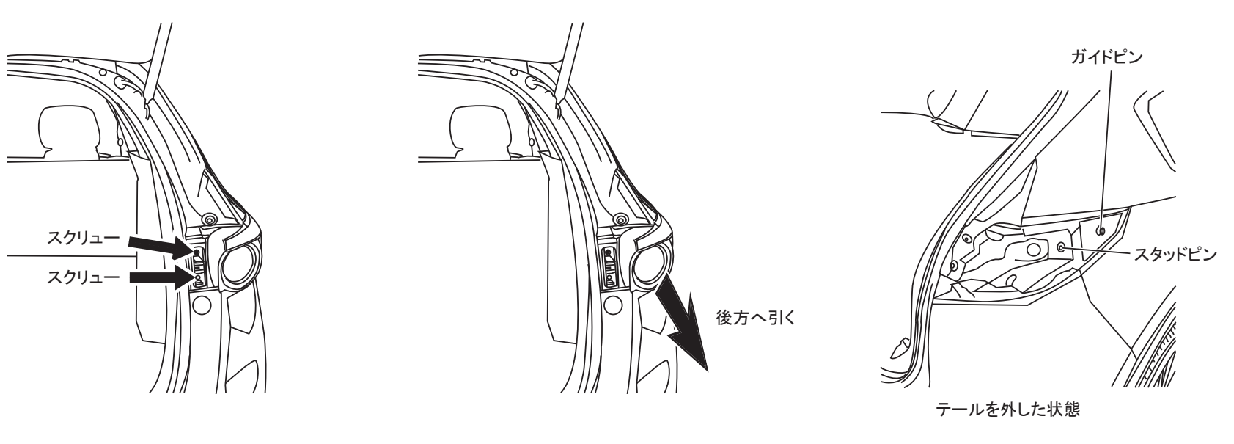
3. 純正リアコンビネーションライトに接続されているコネクタを分離してください。コネクタはロック部分を押しながら分離してください。


ロック部分を押す
コネクタ

4. サービスホールカバーを取り外します。マイナスドライバー等を使用してカバーを取り外します。
※サービスホールカバーを取り外す時に傷をつけないように注意してください。


サービスホールカバー
純正リアコンビネーションライト
サービスホールカバーを外した状態

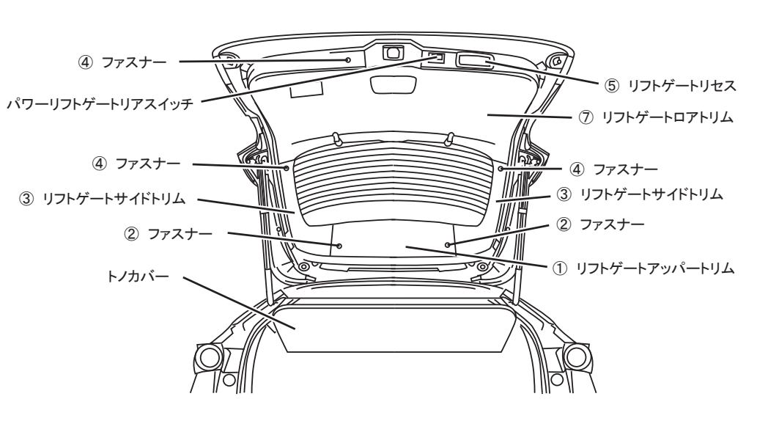
5. 純正リアコンビネーションライトを固定しているスクリュー2本を取り外します。
純正リアコンビネーションライトは車両に取り付けてあるガイドピンにテールランプのガイドを差し込むことで固定されています。車両後方へ引っ張ることで外れます。
※ボディを傷つけないように注意して取り外してください。


スクリュー
スクリュー
後方へ引く
ガイドピン
スタッドピン
テールを外した状態

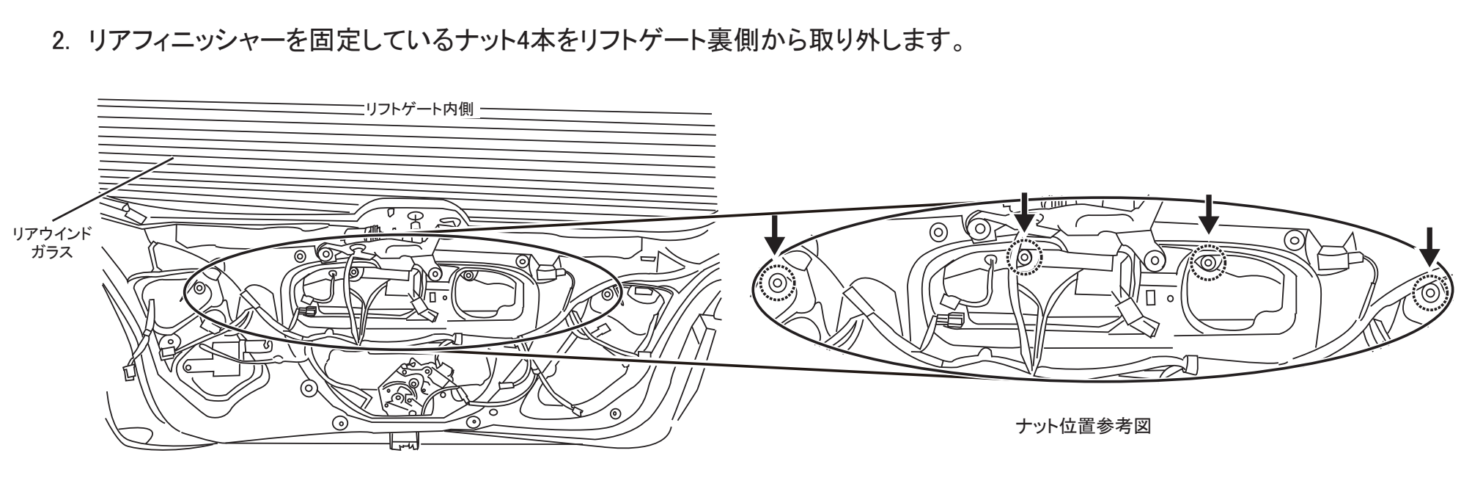
リフトゲートライト取り外し

※下記は運転席側の作業手順になります。助手席側も同様に作業を行ってください。

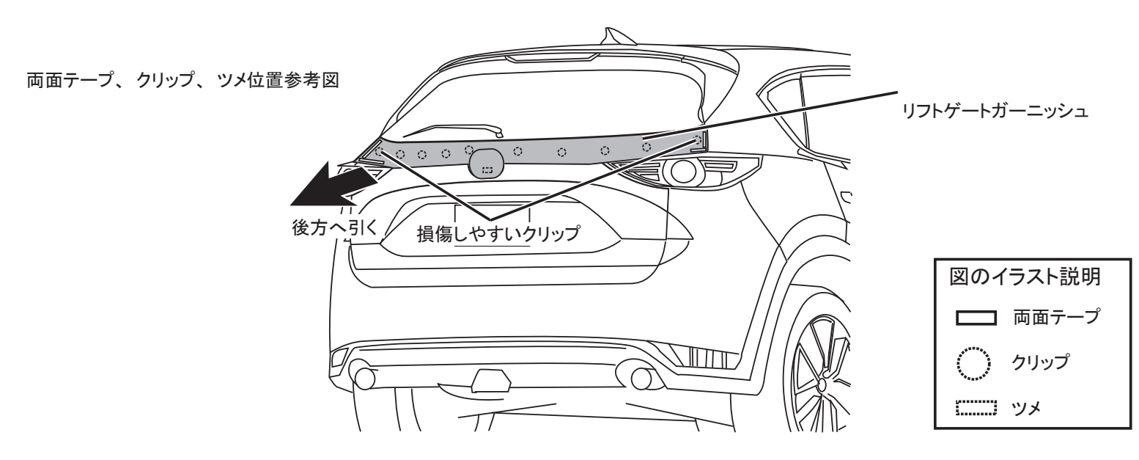
1. トノカバーを取り外します。
①リフトゲートアッパートリム、②ファスナー、③リフトゲートサイドトリム、④ファスナー、⑤リフトゲートリセス、⑥パワーリフトゲートリアスイッチ、⑦リフトゲートロアトリム の順にクリップリムーバー等を使用し取り外します。


④ ファスナー
⑥ パワーリフトゲートリアスイッチ
④ ファスナー
③ リフトゲートサイドトリム
② ファスナー
トノカバー
⑤ リフトゲートリセス
⑦ リフトゲートロアトリム
④ ファスナー
③ リフトゲートサイドトリム
② ファスナー
① リフトゲートアッパートリム

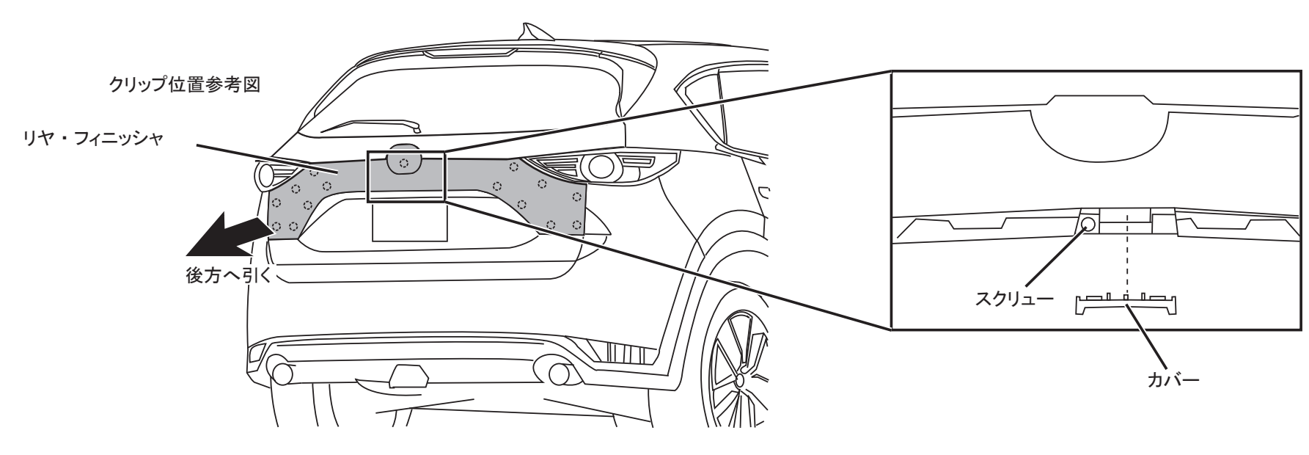
2. リアフィニッシャーを固定しているナット4本をリフトゲート裏側から取り外します。


リフトゲート内側
リアウインド
ガラス
ナット位置参考図

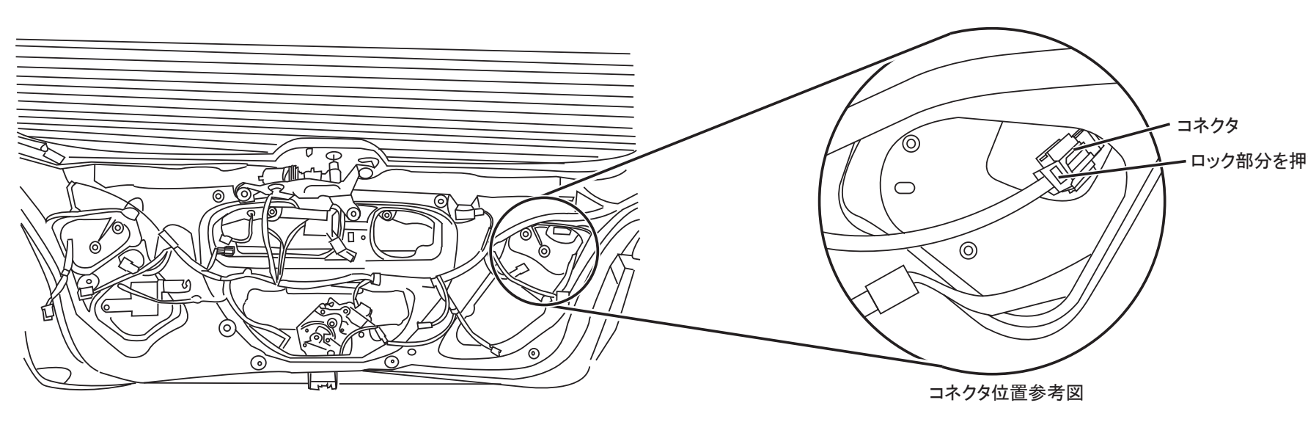
3. リフトゲートガーニッシュを取り外します。両面テープ4箇所、クリップ9箇所、ツメ1箇所で固定されています。下図の両面テープ、クリップ、ツメ位置を参考にして、リフトゲート・ガーニッシュ本体を後方へ引き、取り外します。


両面テープ、クリップ、ツメ位置参考図
リフトゲートガーニッシュ
後方へ引く
損傷しやすいクリップ
図のイラスト説明
両面テープ
クリップ
ツメ

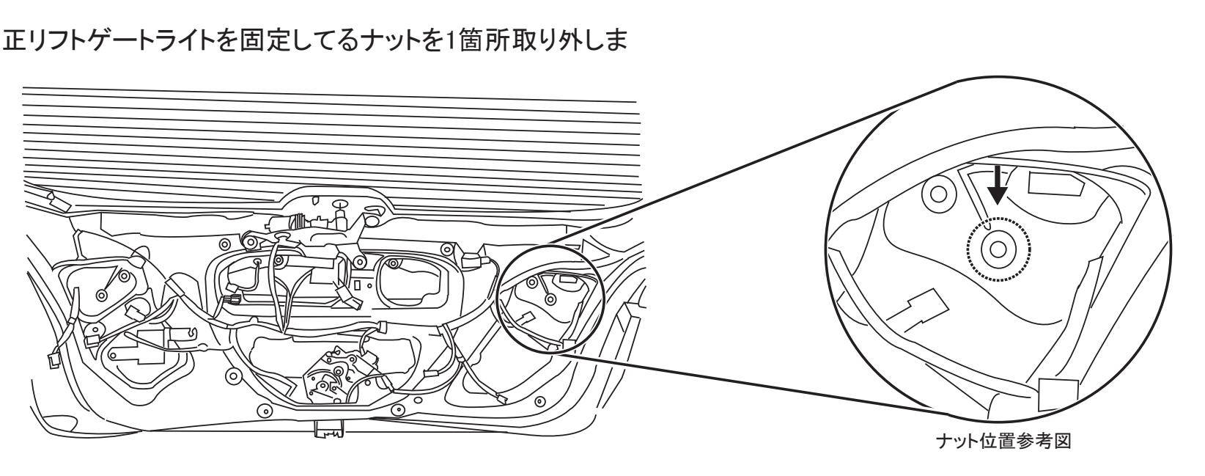
4. リアフィニッシャを取り外します。クリップ15箇所とスクリュー1箇所で固定されています。下図のクリップとネジ位置を参考にして、カバーを外し、ネジを外し、リアフィニッシャ本体を後方へ引き、取り外します。


クリップ位置参考図
リヤ・フィニッシャ
後方へ引く
スクリュー
カバー

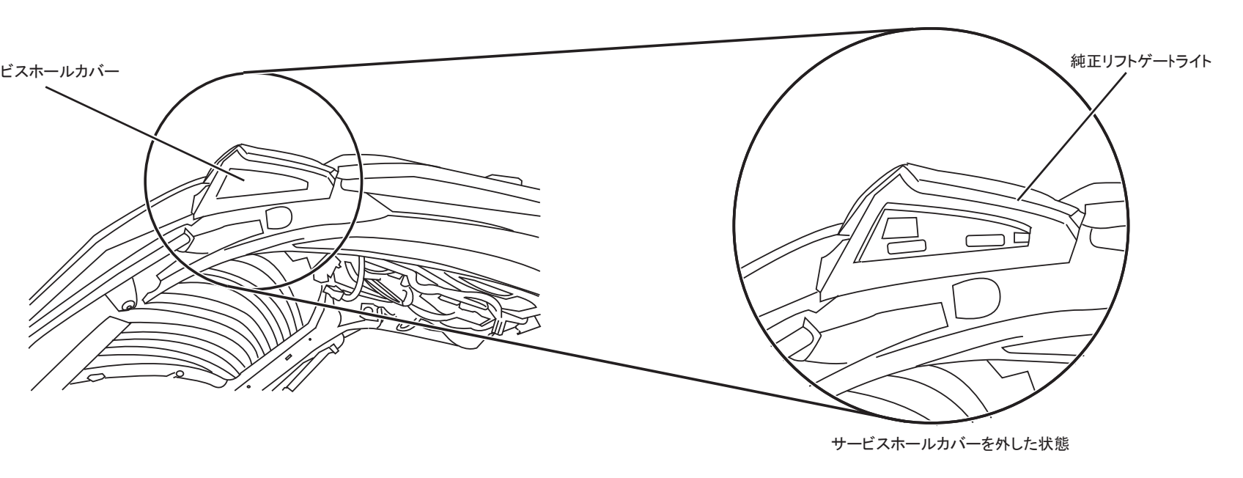
5. 純正リフトゲートライトに接続されているコネクタを分離してください。コネクタはロック部分を押しながら分離してください。


コネクタ
ロック部分を押す
コネクタ位置参考図

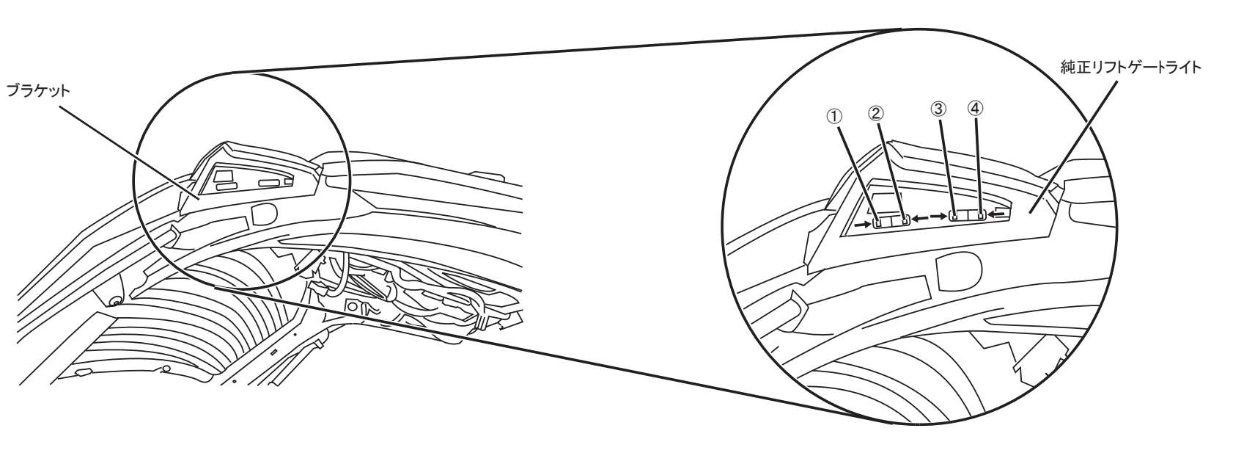
6. 純正リフトゲートライトを固定してるナットを1箇所取り外しま



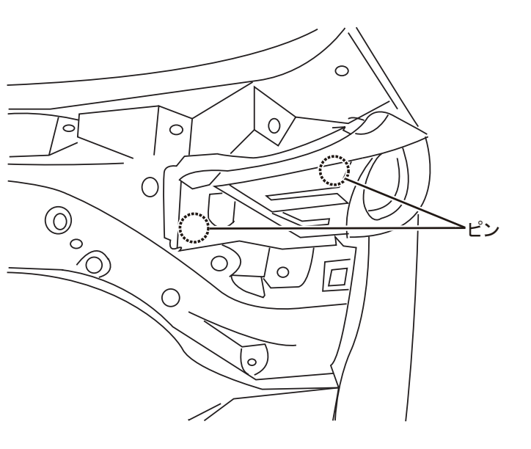
7. サービスホールカバーを取り外します。マイナスドライバー等を使用してカバーを取り外します。
※サービスホールカバーを取り外す時に傷をつけないように注意してください。


サービスホールカバー
純正リフトゲートライト
サービスホールカバーを外した状態

8. 純正リフトゲートライトを固定しているブラケットを取り外します。ブラケットのツメを①、②、③、④の順に矢印の方向にマイナスドライバー等を使用して取り外します。
※ブラケットを取り外す時に傷をつけないように注意してください。

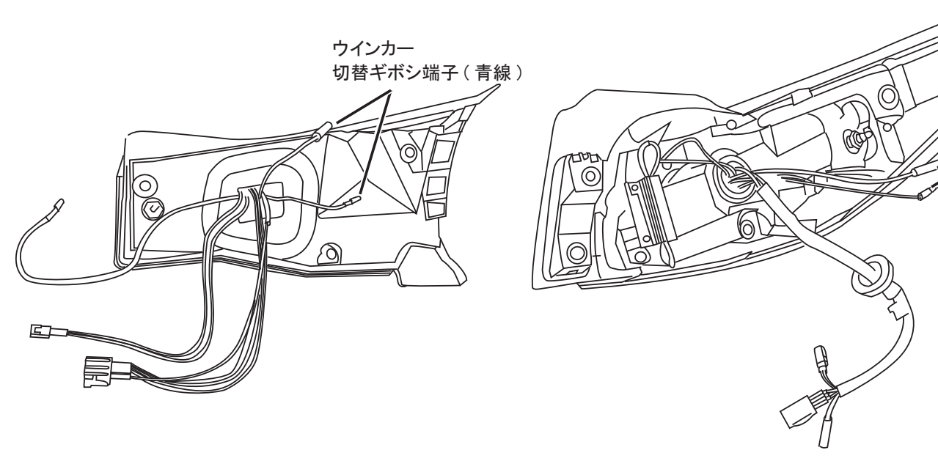

ブラケット
純正リフトゲートライト
①
②
③
④

9. 純正リフトゲートライトを固定している2箇所のピンの嵌合を外して取り外してください。
※取り外す時に落下させないように注意して作業してください。



テールランプのウインカー点灯パターンの変更について

本製品はギボシ端子を接続、分離することでウインカーの点灯パターンを変更することが可能です。
※出荷時ウインカーは連鎖式点灯(流れる設定)となっています。
※左右のテールランプあるいは内側と外側のランプを異なる設定にした場合は保安基準に適合しません。


ウインカー
切替ギボシ端子（青線）
ウインカー
切替ギボシ端子（青線）

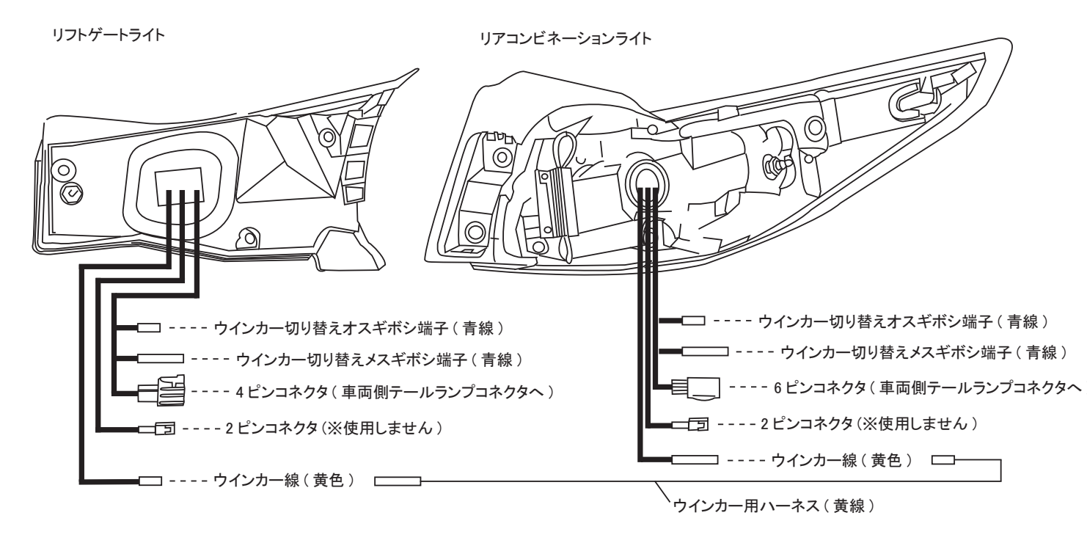
青色線ギボシ	ウインカーの設定
分離する	連鎖式点灯
接続する	同時点灯

●「道路運送車両の保安基準の細目を定める告示」等の一部改正について
下記の改正が平成 26 年 10 月 9 日に公布され施行の日より適用されることとなりました。

【方向指示器】
自動車の前部又は後部に備える方向指示器について、一定の要件を満たすものに限り、連鎖式点灯（シーケンシャル点灯）により点滅することができる。

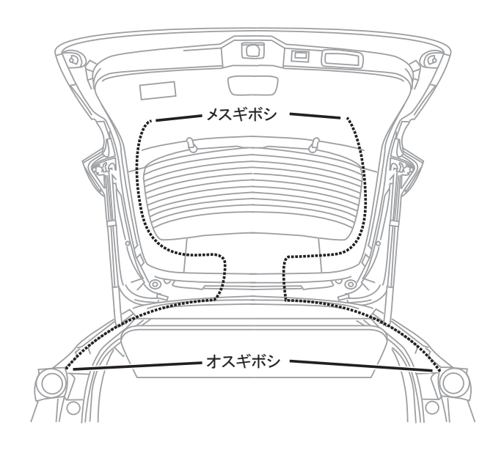
配線接続概要図

※下図は片側の配線図です。


リフトゲートライト
リアコンビネーションライト
ウインカー切り替えオスギボシ端子（青線）
ウインカー切り替えメスギボシ端子（青線）
4 ピンコネクタ（車両側テールランプコネクタへ）
2 ピンコネクタ（※使用しません）
ウインカー線（黄色）
ウインカー切り替えオスギボシ端子（青線）
ウインカー切り替えメスギボシ端子（青線）
6 ピンコネクタ（車両側テールランプコネクタへ）
2 ピンコネクタ（※使用しません）
ウインカー線（黄色）
ウインカー用ハーネス（黄線）

配線作業

1. 下図破線を参考に、付属のウインカー用ハーネスを車両に取り付けます。純正ハーネスに沿って配策、付属のウインカー用ハーネスを内側テールのオスギボシと外側テールのメスギボシを接続します。付属のタイラップを使用して固定します。

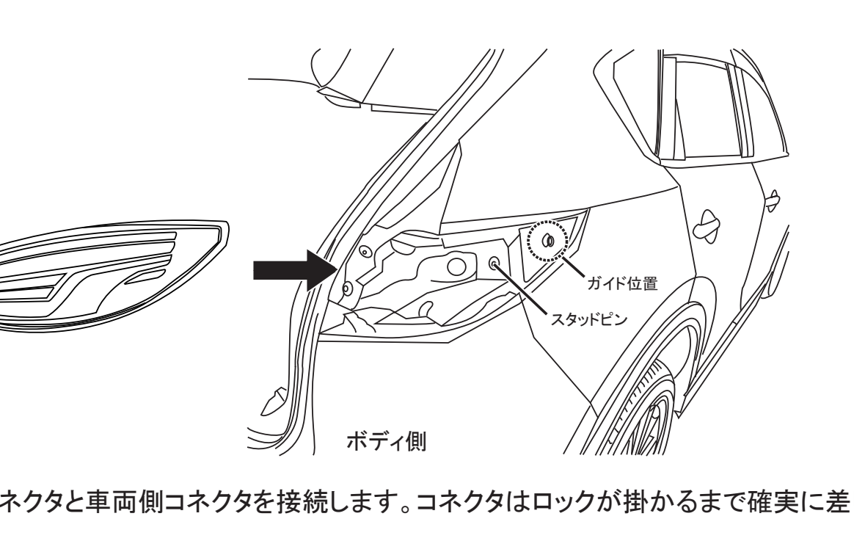

メスギボシ
オスギボシ

リアコンビネーションライト取り付け

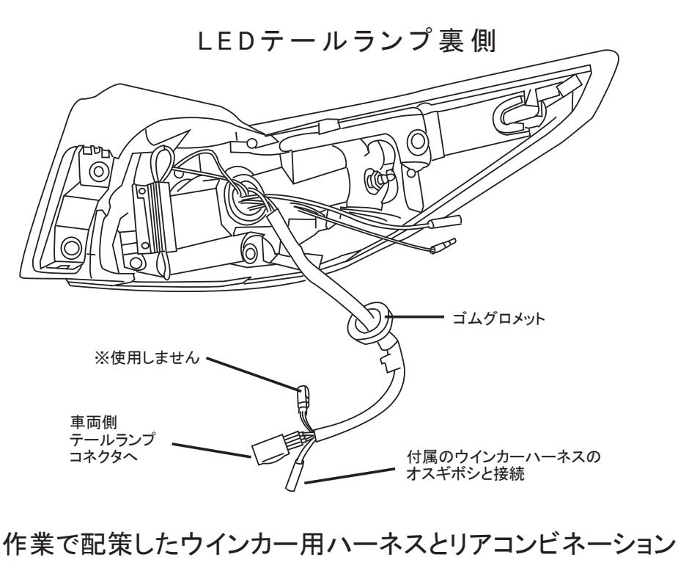
※下記は運転席側の作業手順になります。助手席側も同様に作業を行ってください。

1. リアコンビネーションライトのコネクタ配線を車内へ引き込み、ゴムグロメットを車両にしっかりと取り付けてください。
※ゴムグロメットがしっかりと取り付けされていない場合、車内への水の侵入の原因となります。

2. 配線をリアコンビネーションライトとボディの間に挟みこまないよう注意しながら、テールランプを車両に取り付けます。
ボディ外側のガイドにテールランプの差し込みのピン部分が合うように押し込んでください。
※ボディとリアコンビネーションライトの間に配線等を挟み込まないように注意してください。フィッティング不良の原因になります。

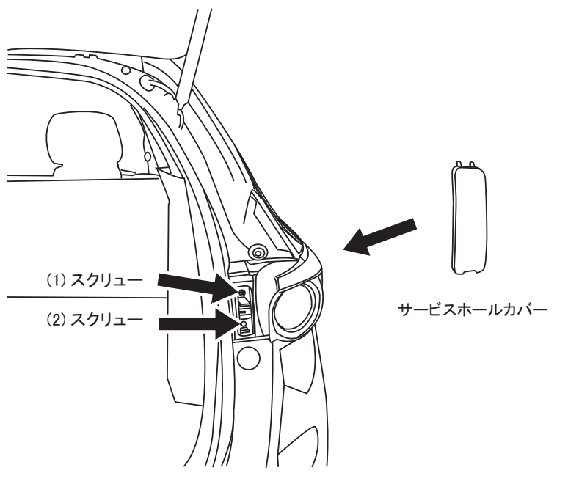

ガイド位置
スタッドピン
ボディ側

3. 本製品コネクタと車両側コネクタを接続します。コネクタはロックが掛かるまで確実に差し込んでください。


LEDテールランプ裏側
ゴムグロメット
※使用しません
車両側
テールランプ
コネクタへ
付属のウインカーハーネスの
オスギボシと接続

4. 7ページの配線作業で配策したウインカー用ハーネスとリアコンビネーションライトから出ている黄色配線のギボシ端子を接続してください。

5. 純正スクリューを使用してリアコンビネーションライトを固定します。取り外したサービスホールカバーを取り付けてください。
※スクリューは（1）、（2）の順に取り付け、固定する際にネジは締めすぎないようにしてください。


(1) スクリュー
(2) スクリュー
サービスホールカバー

リフトゲートライト取り付け

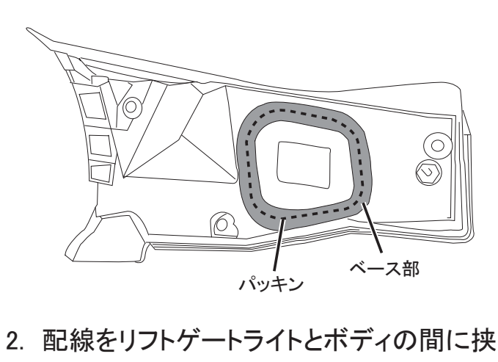
※下記は運転席側の作業手順になります。助手席側も同様に作業を行ってください。

1. リフトゲートライト取り付け前に、付属のパッキンをLEDテールランプに貼り付けます。下図を参考に、LEDテールランプのベース部に均等になるように貼り付けてください。
均等に貼り付けができていない場合、きれいに貼り付け直してください。
※パッキンがベース部からはみ出しているなどの状態で取り付けを行った場合、水漏れや曇りの原因となります。このような場合、保証の対象外となりますのでご注意ください。

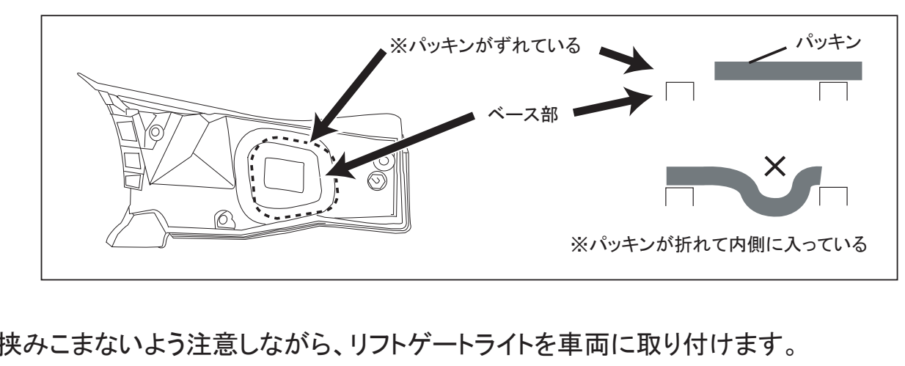
パッキンの貼り付け方

剥離紙を剥がし、 ベース部を基準にしてリフトゲートライト側に貼り付けを行います。 この時、 ベース部からずれないように貼り付けます。

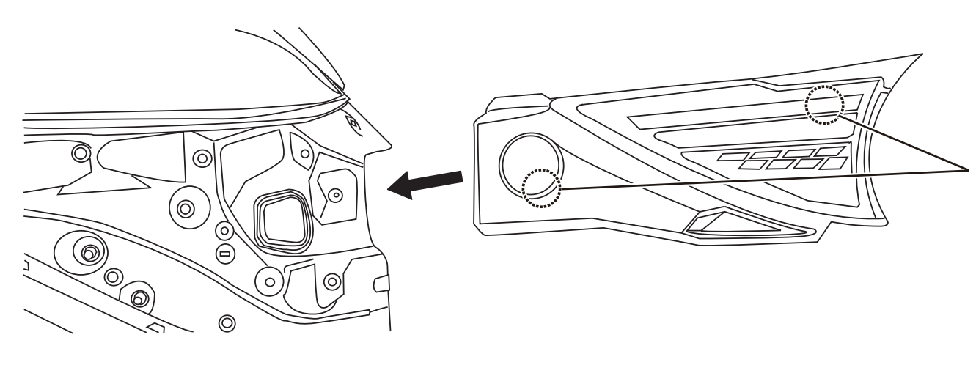
○正しい貼り付け状態



× 間違った貼り付け状態 水漏れや曇りの原因となります


※パッキンがずれている
ベース部
パッキン
×
※パッキンが折れて内側に入っている

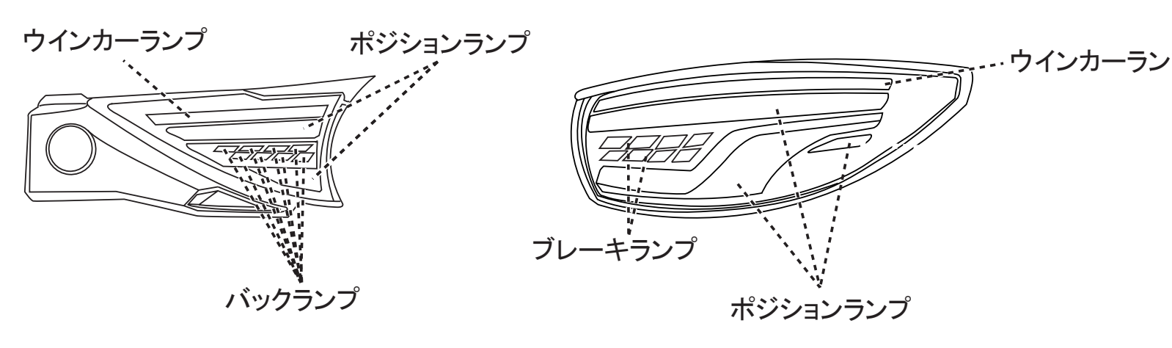
2. 配線をリフトゲートライトとボディの間に挟みこまないよう注意しながら、リフトゲートライトを車両に取り付けます。
リフトゲートライト側のピンをしっかり差し込み、バックドアのネジ穴にテールランプのボルトを合わせて取り付けて、純正ナットを使用してリフトゲートライトを固定します。
※配線を挟み込ませた状態でのご使用は、水漏れや断線の原因となります。
この場合、保証対象外となります。



3. リフトゲートライトから出ているコネクタを車両側のコネクタと接続してください。

4. 7ページの配線作業で配線したウインカー用ハーネスとテールランプから出ている黄色配線のギボシ端子を接続してください。

5. すべての取り付けが完了したら、点灯テストを行います。
ポジションランプ、ブレーキランプ、ウインカー、バックランプが正常に点灯、点滅するかを確認します。
※ウインカーは4灯すべてが、連鎖点灯または同時点灯に統一されているかを確認します。


ウインカーランプ
ポジションランプ
バックランプ
ウインカーランプ
ブレーキランプ
ポジションランプ

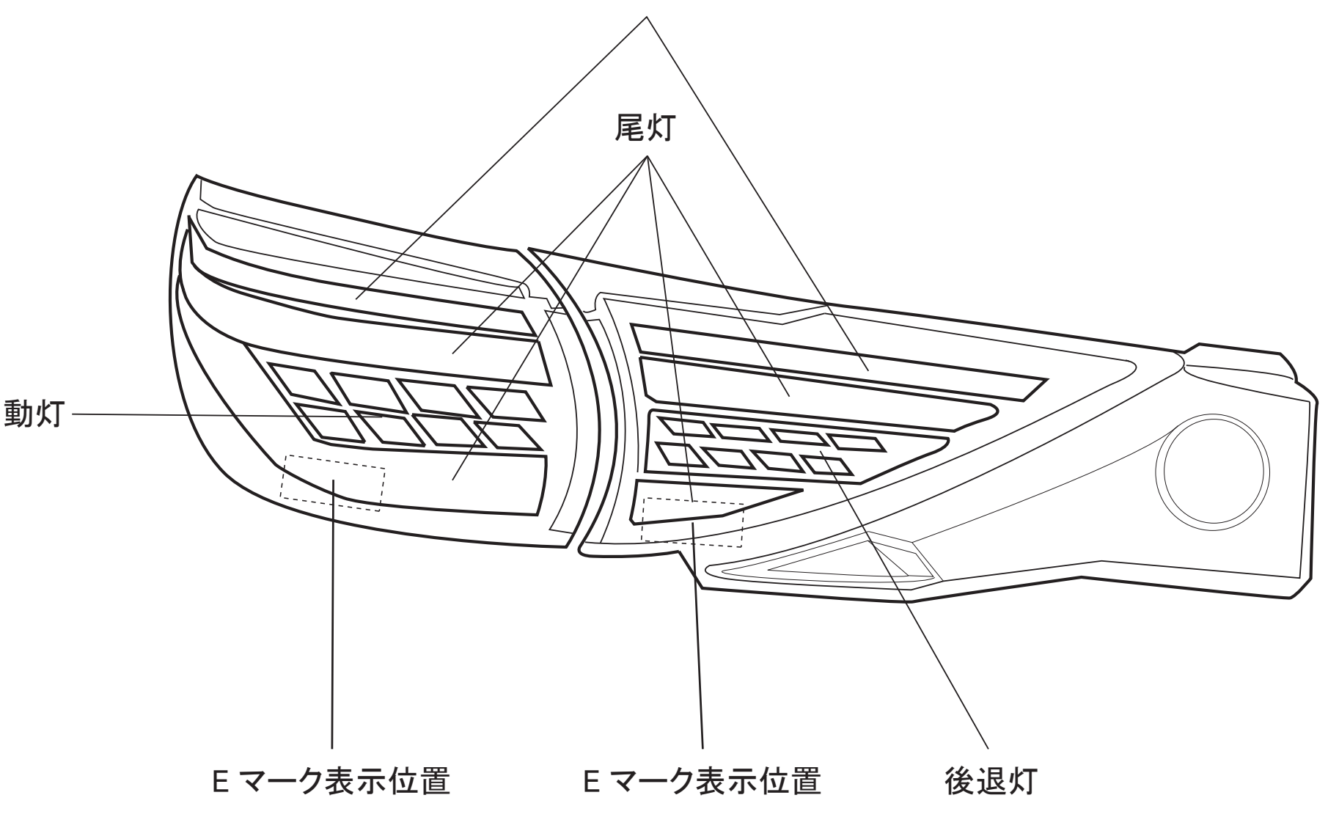
取り外し部品復旧作業

1. 取り外したトリムを、取り外した逆の手順で復元します。
2. すべて元に戻し終わったら作業終了です。
3. 最後にすべてのランプの点灯を確認してください。

保安基準品

本製品は、国際欧州経済委員会規則(ECE規則)の基準に適合し型式の認定を取得した認定マーク(Eマーク)付製品です。認定マーク(Eマーク)付製品は国連の「車両等の型式認定相互承認協定(1958年協定)」に基づき、道路運送車両法「第75条の2第1項(制動灯)」および「第75条の3第1項(尾灯、方向指示器、後部反射器)」の規定に合致し保安基準適合品となります。

EC型式認定マーク(Eマーク)の表示内容および表示位置は、テールライト図示部となります。


方向指示器
尾灯
制動灯
E マーク表示位置
E マーク表示位置
後退灯

右側
2aY R1Y S1Y SM1
E9
148R00 11077

右側
2aY R1Y S1Y AR
E9
148R00 11077

左側
2aY R1Y S1Y SM1
E9
148R00 11077

左側
2aY R1Y S1Y AR
E9
148R00 11077

守っていただきたいこと

●テールランプなど灯火類は自動車の安全な運行のため、道路運送車両法の保安基準により各灯火の色、明るさ等が細かく定められています。灯火色の変更、明るさの変更など改造は絶対に行わないでください。

●水漏れの多くはボディとランプ間のパッキンが正しく装着されていないことやパッキンが劣化していることが原因で発生します。パッキンの役割をご理解いただいた上での取り付けをお願いいたします。

●取り付け作業が完了したら必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認してください。

●自動車の運行前には必ずすべての灯火類が正常に作動することを確認してください。

製品について

●スモークレンズについて
スモークレンズタイプのLEDテールランプの場合、LED点灯時にレンズ表面が白く見える事がありますがスモークレンズ特有の現象であり、異常ではありません。

●レンズのくもり
テールランプは内部の空気を換気するため、密閉されていません。これはランプから発生する熱を逃がし、ランプ内部を最適な環境に保つためです。
テールランプ内部は密閉されていないため、長時間雨が降ったり湿度が高い場合は内部が結露し、レンズがくもることがありますが異常ではありません。しばらく放置すればくもりは消えます。

●パッキンの役割
ボディとランプ間のパッキンは水漏れを防ぐ上で大変重要な部品です。取り外した際などに劣化や破損が確認された場合は、必ず新品へ交換してください。

●本体の材質
本体はABS樹脂、レンズ部分はアクリル樹脂製です。割れやすいので硬いものにぶつけたり、落としたりしないでください。 また、レンズ部分は傷が付きやすいため、乾いた布などで拭かないでください。

●車両の誤差について
ボディとテールランプの間に数mmの隙間があくことがありますが、車体誤差、取り付け誤差によるものですので、異常ではありません。

●テールランプ取付時のウインカーハイフラッシュについて
フロントウインカーにLED製品やハイフラッシュ防止抵抗をご使用の場合、テールランプとの組み合わせによりハイフラッシュ(点滅が早くなる状態)となる可能性があります。症状が発生した場合は、適切な抵抗器を取り付けてください。

●商品の外観、仕様、価格、生産などは予告なく変更・中止となる場合がありますので、予めご了承ください。

日常のお手入れについて

●車両に取り付けた状態では、表面に付いた汚れは水で洗い流すか、水に濡らした柔らかい布で拭き取ってください。

●シンナーや有機溶剤などの薬品は製品を傷めますので使用しないでください。

●洗車は手洗いで行ってください。高圧洗浄は水漏れの原因となりますので絶対に行わないでください。

●ボディとテールランプの隙間部分に故意に強い水流をかけないでください。

故障かな？と思ったら

次の点検を行い、 なお不具合が発生する場合は、 販売店までご相談ください。

●通常使用灯火類（ブレーキ、 ポジション、 ウインカー、 バック）について

症　状	確　認	処　置
ランプが点灯しない	●コネクタは確実に接続されていますか？ ●バッテリーは十分に充電されていますか？ ●配線は正しく接続されていますか？ ●イグニッションスイッチはONになっていますか？	○コネクタが確実に接続されていることを確認してください。 ○バッテリーを充電もしくは新品へ交換してください。 ○配線を正しく接続してください。 ○イグニッションスイッチをONにしてください。
水漏れする	●本体は車体に正しく固定されていますか？ ●パッキンに配線を挟み込んでいませんか？ ●パッキンが正しく装着されていますか？	○本体を正しく固定してください。 ○配線をはさまないように取り付けてください。 ○一旦、水分をすべて取り除き、パッキンを正しく取り付けてください。
レンズがくもる	●白く曇る場合は、異常ではありません。 ●パッキンは正しく装着されていますか？	○晴れた日にテールランプを外してしばらく放置してください。 ○一旦くもりを取り省いてから、パッキンを正しく取り付けてください。

LEDリアコンビネーションライト保証書

1. お買い上げから12ヶ月間を保証期間と致します。この期間内に取付、取扱説明書等の注意書に従った正しい取り付け、使用状態において故障、水漏れが発生した場合は無償修理または無償交換を致します。なお、お買い上げ後発生した製品の傷、破損は保証の対象になりません。
2. 保証期間終了後および保証期間内であっても、下記の場合は保証致しません。
   - (イ)保証書の提示がない場合。
   - (ロ)本書にお買い上げ日、お客様名、販売店名の記入がない場合。(購入時の販売店のレシートなどご購入日が証明できる書類でも代用できます)
   - (ハ)本書の字句を書き換えられた場合。
   - (ニ)取付作業、使用上の誤り、不注意、過失による故障・損傷・水漏れ。
   - (ホ)不当な修理、改造および分解による故障、損傷・水漏れ。
   - (ヘ)火災・地震・風水害、異常電圧、公害などその他天災地変による故障・損傷・水漏れ。
   - (ト)交通事故による故障・損傷・水漏れ。
   - (チ)適合車種以外に使用したことによる故障・損傷・水漏れ。
   - (リ)車両の他の部分へ及ぼした故障・損傷。
   - (ヌ)バルブなどの消耗品。
   - (ル)取り付け、取り外しに関わる作業工賃。その他諸費用。
   - (ヲ)中古で売買されたものまたは第三者に譲渡されたもの。
3. 保証書は再発行致しませんので、紛失しないよう大切に保管してください。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
5. 保証書は、明示した期間、条件において無償交換および修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

保証期間	お買い上げ日　　年　　月　　日より12ヶ月間

お客様のご住所・ご氏名
〒
様
TEL(　　　)　　－

販売店の所在地・店名
〒
印
TEL(　　　)　　－

AutoExe
TEL03-6458-7251 FAX03-6458-7261
〒135-0051 東京都江東区枝川2-15-8